

## 【応募要領】

### 1. 応募要件 下記6点についてご了承いただいたうえで、ご応募願います。

- 1) 募集の区分：静岡県内の小学校低学年（1～4 年生）、小学校高学年（5～6 年生）、中学校の 3 部とし、児童生徒の個人、グループ、または親子作品を対象とします。
- 2) 作品規格等：木材を主材料として利用・加工した創作品で、以下の各項を満たすこと。
  - ① 規格：1 辺が 60cm 以下（縦・横・高さ・台を含め 60cm 以下）  
※ 児童生徒が一人で持ち運びができるもの。  
※ 作品を展開した状態で 60cm 以下のもの。
  - ② 付記：親子作品は、作業風景の写真を「作品カード」に添付すること。
- 3) 出品点数：1 校につき 最大 6 点を目安に、優秀作品を校内選考のうえ、出品願います。
- 4) 作品の出品・返還：
  - ① 作品の出品・返還における送料は、学校負担による宅配便となります。
  - ② 作品の送付については、搬送中の破損事故等を防ぐため、緩衝材の使用等、最善の梱包処置をお願いいたします。
  - ③ 破損しやすいと認められる作品のご応募はご遠慮願います。
- 5) 免責事項：応募作品の取り扱いは十分注意いたしますが、下記ご了承願います。
  - ① 万一破損が発生した場合、本会にて補修等を試みます（審査会場に届いた時点で破損していたものは除きます）が、完全に元通りにはならない場合もありますこと、ご了承願います。
  - ② 前記①、および作品の運搬等による破損・紛失等については、代償の支払い等を含め、いかなる責任も負うことはできません。
- 6) 個人情報：応募者の個人情報は、下記の目的にのみ使用いたします。
  - ① 作品についての問い合わせ等本会からの連絡
  - ② 入賞者名簿への作品名、氏名、学年、学校名の表記  
（報道機関を含む後援機関等への報告書に添付）
  - ③ 作品の返送

### 2. 端材提供窓口 <https://www.s-mokuren.com/seisounen/application/> ※「静岡県木材青壮年団体連合会 木工工作コンクール」で検索。

- 1) 事前に電話連絡のうえ、お出かけください。
- 2) 当コンクールに応募される児童生徒の皆様に、木材の端材を提供するものです。
- 3) 樹種、サイズ等のご希望にお応えすることはできませんので、ご了承願います。

### 3. 応募の手順

<https://www.s-mokuren.com/seisounen/application/>

※「静岡県木材青壮年団体連合会 木工工作コンクール」で検索。

#### 1) 応募方法

令和8年10月2日（金）までに 本会 HP「応募フォーム」よりお申し込み願います。

#### 2) 作品カードの貼付

本会 HP より「作品カード」をダウンロードいただき、各作品に貼付をお願いします。

### 4. 作品の出品と返還

恐れ入りますが、送料は参加校ご負担により、期日指定の宅配便にて送付願います。

また、作品を会場に持ち込みされる方は、事前に事務局までお電話願います。

#### 1) 送 付 先：〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25 エスパティオ9階

静岡科学館る・く・る 企画展示室 木工工作コンクール審査会場

#### 2) 受 入 日 時：令和8年10月24日（土） 9：30～12：00（午前中 指定）

※受入日時以外に到着した作品は、受け取ることができません。

#### 3) 作品の返還：展示会終了後、下記①・②のどちらかの方法にて、作品を返還いたします。

①着払いの宅配便にて、参加校に返還。

②展示会場まで直接、作品を引き取りにお越しいただく。

・お引き取り日時：令和8年10月31日（土）15：00～17：00（閉館まで）

・お引き取り会場：る・く・る 9 階 企画展示室

・上記お引取り日時内にお越しいただけない場合は、お持ち込みの際など、事前にお引取り可能な日時を、審査会場のスタッフへご相談願います。  
（事前に 054-252-3168 宛、お電話でのご相談も受付けております。）

また、事前のご連絡がない場合については、所属の学校宛に着払いの宅急便にて返還させていただきます。

#### 4) 注 意 事 項：送付にあたり、緩衝材の使用等、最善の梱包処置をお願いいたします。

### 5. 審査の方法等

#### 1) 基 準：① アイデアに独創性・ストーリー性があるか

② 工作技術が優れているか

③ 木や自然素材の良さが適材の部位で表現されているか

④ デザインが優れているか

⑤ 熱意や想いが伝わるか

今年度のテーマは『キミの個性が咲き誇る！～木でつくる、世界に一つの物語～』です。  
木材を使用したモノ作りを通して、独自のアイデアや想いを設計し、試行錯誤を繰り返しながら個性豊かな作品を制作していただくことを目的とします。

- 2) 審 査：主催者の委嘱する審査員が、上記1)の基準に基づき審査します。
- 3) 審査の結果：審査会終了後、速やかに所属学校長宛へ通知いたします。

## 6. 審査会・表彰式・作品展示会

- 1) 会 場 静岡科学館る・く・る エスパティオ9階 企画展示室  
静岡市駿河区南町 14-25（表彰式のみ「イベントホール」にて開催）  
※入館料：小・中学生 120 円、大人 520 円
- 2) 日 程
- ① 審 査 会：令和8年10月24日（土） 13：00～15：00
- ② 表 彰 式：令和8年10月31日（土） 13：00～14：30
- ③ 作品展示会：令和8年10月25日（日）～10月31日（土） 9：30～17：00  
※最終日14：30まで
- ④ ワークショップ：木材実験、木製小物づくりなどを予定（数に限りがあります）  
令和8年10月25日（日） 10：00～16：00  
※最終受付15：00まで

## 7. 表彰および特典（予定）

- 1) 表 彰：優秀作品に対し、以下の賞を各1点授与します。

①静岡県知事賞（最優秀賞）／②静岡県教育委員会教育長賞／③静岡県教育研究会長賞／  
④審査委員長賞／⑤静岡市長賞／⑥静岡市教育長賞／⑦静岡県経済産業部長賞  
⑧静岡科学館長賞／⑨静岡県森林組合連合会長賞／⑩静岡県木材協同組合連合会長賞／  
⑪NHK 静岡放送局長賞／⑫静岡新聞社・静岡放送賞／⑬中日新聞東海本社賞／  
⑭テレビ静岡賞／⑮静岡朝日テレビ賞／⑯静岡第一テレビ賞／⑰K-MIX賞／  
⑱FM Haro 賞／⑲日本木材青壮年団体連合会長賞／⑳静岡県木材青壮年団体連合会長賞

- 2) 特 典：① 全国コンクールへの出品（上記表彰作品の中から3点）  
② 参加賞（校内選考を通過した出品者全員）

## 8. お問い合わせ

静岡県木材青壮年団体連合会（略称：県木青連<sup>けんもくせいれん</sup>）

木工工作担当／<sup>あつみ</sup>渥美 <sup>たつまさ</sup>達雅

事 務 局 ／ 静岡市葵区追手町 9-6 県庁西館 9 階

TEL：054-252-3168 FAX：054-251-3483

# 第51回静岡県児童生徒木工工作コンクール

## 【趣意書】

### 『キミの個性が咲き誇る！～木でつくる、世界に一つの物語～』

今日、世界中で「木材」がかつてないほど注目されています。脱炭素社会の実現や持続可能な社会の実現に向けた鍵として建築やエネルギー、さらには最先端の素材開発に至るまで、その価値が再評価されています。日本においても豊かな森林資源を次世代へ引き継ぐため、木材の利用は社会的な使命となりつつあります。

しかし、私たちの日常生活を見渡してみるとどうでしょうか。身の回りには木製の家具や道具があふれ、木造の建物に包まれていながら、実際に木材の質感に触れる機会は驚くほど少ないのではないのでしょうか。その重みや香り、手触りを感じたことがある子どもたちがどれだけいるでしょう。指先一つで何でも手に入る便利な時代だからこそ、自らの手で素材と向き合い、試行錯誤しながら形を作り上げる体験が子どもたちに求められているのではないのでしょうか。

本コンクールのテーマは「キミの個性が咲き誇る！～木でつくる、世界に一つの物語～」です。日本木材青壮年団体連合会の今年度スローガン「百花繚乱」には、多様な個性が花開くという意味が込められています。木材には一つとして同じ木目や色合いはなく、それぞれが独自の表情を持っています。それは、これから未来を創っていく子どもたち一人一人の個性と同じです。一本の枝、一枚の板が、子どもたちの想像力によって「世界に一つの物語」へと生まれ変わります。削る、磨く、組み立てる。工作の過程で感じる木材の温もりや香りは、五感を刺激し豊かな感性を育むだけでなく、木材と自分自身の繋がりを再発見するきっかけとなるはずです。

多様な感性が混ざり合い、色とりどりの木工作品という「花」が会場いっぱいに咲き誇ることに。そして、このコンクールを通じて子どもたちが木材の魅力を肌で感じ、未来の豊かな社会を支える創造力の種を宿してくれることを期待し、ここに開催いたします。

令和8年7月

- |                |                                                                                                                                                               |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| * 主 催          | 静岡県木材青壮年団体連合会                                                                                                                                                 |
| * 共 催          | 静岡科学館 る・く・る                                                                                                                                                   |
| * 後 援<br>(予 定) | 静岡県／静岡県教育委員会／静岡県教育研究会／<br>静岡市／静岡市教育委員会／静岡県森林組合連合会／<br>静岡県木材協同組合連合会／NHK 静岡放送局／<br>静岡新聞社・静岡放送／中日新聞東海本社／<br>テレビ静岡／静岡朝日テレビ／静岡第一テレビ／<br>K-m i x／FMハロー／日本木材青壮年団体連合会 |

